

機関番号：34426

研究種目：基盤研究 (C)

研究期間：2008～2010年度

課題番号：20530258

研究課題名 (和文) 中国の労働移動と労働市場に関する調査研究  
——中国経済はルイスの転換点を越えたか

研究課題名 (英文) Migration and Labor Market in China:  
Has Chinese Economy Passed the Lewis' s Turning Point?

研究代表者：嚴 善平 (YAN SHANPING)  
桃山学院大学・経済学部・教授

研究者番号：00248056

研究成果の概要 (和文)：

①2008年に珠江デルタの9市で出稼ぎ者2500人、09年に上海市で出稼ぎ者と地元住民1500人ずつを抽出して、就業、賃金、暮らし等に関するアンケート調査を実施し、一次データを開発した。人口センサス、農業センサスなどの集計資料を整理し、本研究用のデータベースも構築した。

②中国における労働需給の社会経済環境が大きく変化し、無制限的労働供給が困難となりつつあることは間違いない。しかし、それはルイス流の転換点理論だけで説明できるものではない。労働供給の源泉である農村、労働力を供給する主体である農家人口、雇用・賃金・社会保障に関する基本政策で起きた地殻変動が労働市場に与えたインパクトも十分に考慮されなければならない。

③都市農村間の二重構造、大都市内の二重労働市場に戸籍の壁が低くなり、個人の能力・努力の持つ意味が重要となりつつある。諸制度の欠陥の是正がさらに進められれば、農業余剰労働力の有効利用は可能となり、経済成長に対する労働制約も緩和されよう。

研究成果の概要 (英文)：

(1) We carried out a large scale questionnaire which is about the employment, wage and life of the temporary migrants in nine cities of the Zhu Jiang delta in 2008, and another one in Shanghai in 2009. By the surveys, we developed a lot of primary data. At the same time, we collected some official data such as the population census and the Agriculture Census of China. Through these, the database for this research has been built.

(2) We found in the research that the social and economic conditions of the supply and demand on the labor market in China are changing, and the unlimited labor supply is really becoming more difficult. However, we cannot explain the Lewis' s turning point in China only by that. In the fundamental policies about the rural and peasants, and the employment, wages, and social security, a diastrophism is occurring, and has a strong impact on the labor market. All of these factors must be taken into consideration also.

(3) The wall of the household registration (*hukou*) which is existing in the dual structure of rural-urban, and the dual labor market in the large cities, becomes low, and the role of individual' s ability and effort is becoming important. If correction of the defect of many institutions is performed further, the agricultural surplus labor may be effectively used, and the labor restrictions to economic growth will also be eased.

交付決定額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2008年度	1,200,000	360,000	1,560,000
2009年度	1,100,000	330,000	1,430,000
2010年度	1,100,000	330,000	1,430,000
年度			
年度			
総計	3,400,000	1,020,000	4,420,000

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：経済学・経済政策

キーワード：中国経済、二重構造、転換点、労働力の無制限供給、労働力移動、労働市場、農民工、農家経済、珠江デルタ、上海市、就業実態調査、出稼ぎ労働者、賃金、権利保障、帰郷

1. 研究開始当初の背景

2004年春季、広東省など沿海部で企業が募集したい人が集まらなくなったという「民工荒」つまり人手不足が初めて見られた。それをきっかけに、中国経済がルイスの転換点を超えたかを巡って、内外で盛んな議論が巻き起こった。賛否両論はあるが、印象的なものが多かった。労働需給双方に関わる社会経済条件の考察が不十分で、転換点に関する厳密な実証分析が欠如しているためであった。

2. 研究の目的

本研究は、無制限的労働供給を特徴とする都市・農村の二重経済の下で高成長を遂げた中国経済の構造変化を労働移動と労働市場の両側面から実証的に分析するものであり、主な目的は中国経済がルイスの転換点を超えたかに対して経済理論に基づいた科学的な分析結果を提示することである。

3. 研究の方法

既存の社会経済統計および農家・企業・出稼ぎ労働者のアンケート調査から得る一次データを用いて、経済成長と二重構造の関係変化、農村労働力の潜在的供給可能性とその

規定要因、企業の労働需要と雇用制度の変化について、経済学の理論と研究手法で実証分析し、中国経済がルイスの転換点を超えたかに対して独自の解釈を与える。

4. 研究成果

人口センサス、農業センサスおよび独自の就業実態調査の個票データなどを利用して、労働市場における需給双方の実態および構造変化を実証的に分析した。以下の諸点は特に強調したい発見である。

- ①人手不足および賃金上昇は農業・農村政策や農民工政策の転換から大きな影響を受けた結果であり、中国経済が全体としてルイスの転換点を通過したかは不明である。
- ②大都市の二重労働市場が変容し、賃金や転職で戸籍よりも人的資本(教育)の役割が重要となりつつある。戸籍による労働市場の分断が崩壊し始めたことが示唆される。
- ③農民工の権利保障で大きな進歩が認められる。就労時間が短縮され、失業・労災・医療・年金制度への加入率が上昇している。
- ④農民工子弟は親の出稼ぎ先の公立学校で無償教育を受けられるようになり、教育機会における戸籍差別が改善されている。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 10 件)

1. 巖善平、「上海市就業調査にみる二重労働市場の変容」、『桃山学院大学総合研究所紀要』、査読無、第 36 巻第 2 号、2011 年 1 月、pp. 1-17。
2. 巖善平、「農民工子弟の教育政策と民工学校の実態——上海市の事例分析を中心に」、『東亜』(霞山会)、査読無、2010 年 12 月、pp. 22-31。
3. 巖善平、「中国における人口転換と経済発展——無制限的労働供給の終焉にどう立ち向かうか」、『AJECレポート』(北陸環日本海経済交流促進協議会)、査読無、2010 年 7 月、pp. 51-58。
4. 巖善平、「中国における農村貧困削減の取り組みと成果」、『中国研究月報』、査読有、2010 年 6 月、pp. 1-13。
5. 巖善平、「中国の雇用情勢、雇用促進対策および今後の展望——新大卒者、農民工を中心に」、『東亜』(霞山会)、査読無、2009 年 12 月、pp. 66-78。
6. 巖善平、「農民工の就業と権利保障——2008 年珠江デルタ 9 市農民工アンケート調査に基づく」、『大原社会問題研究所雑誌』(法政大学)、査読有、No. 614、2009 年 12 月、pp. 20-33。
7. 巖善平、「珠江デルタの農民工およびその就業状況——2008 年珠江デルタ 9 市農民工アンケート調査に基づく分析」、『中国経済』(日本貿易振興会)、査読無、11 月号、2009 年 11 月、pp. 58-76。
8. 巖善平、「中国経済はルイスの転換点を超えたか——「民工荒」現象の社会経済的背景を中心に」、『東亜』、査読無、2008 年 12 月、pp. 30-42。

9. 巖善平、「新しい農政下の農村、農業と農民——安徽省 A 県、江蘇省 J 市の農村調査ノート」、『現代中国研究』(中国現代史研究会)、査読無、第 23 号、2008 年 10 月、pp. 35-47。

10. 巖善平、「増大する流動人口と都市の「繁栄」：上海市を対象に」、『中国——社会と文化』(中国社会文化学会)、査読無、第 23 号、2008 年 7 月、pp. 84-95。

[学会発表] (計 2 件)

1. 巖善平「中国・珠江デルタにおける雇用と賃金に関する実証分析」、中国経済学会全国大会自由論題報告、2010 年 6 月 19 日、名古屋大学。
2. 巖善平、「就業情勢、雇用促進対策および今後の展望——新大卒者、農民工を中心に」、中国経済学会全国大会パネル討論「国際金融危機の中の中国経済」、2009 年 6 月 23 日、大阪市立大学。

[図書] (計 6 件)

1. 巖善平・加藤弘之・呉柏均主編、華東理工大学出版社、『城市化与区域経済発展研究』「中国農村人口与労働力的結構転換」(中国語)、2011 年 3 月、pp. 477 (267-282)。
2. 巖善平・加藤弘之・上原一慶編著、ミネルヴァ書房、『現代中国経済論』「第 3 章 農村社会経済の変容」、2011 年 3 月、pp. 326(61-78)。
3. 巖善平、晃洋書房、『中国農民工の調査研究——上海市・珠江デルタにおける農民工の就業・賃金・暮らし』、2010 年 12 月、pp. 281。
4. 巖善平・中兼和津次編著、ミネルヴァ書房、『歴史的視野からみた現代中国経済』「第 3 章 20 世紀中国における地域間人口移動」、2010 年 4 月、pp. 312 (77-109)。
5. 巖善平、岩波書店、『中国の問題群 7 農村から都市へ——1 億 3000 万人の農民大移動』、2009 年 7 月、pp. 174。

6. 武田康裕・丸川知雄・嚴善平編著、慶應義塾大学出版会、『現代アジア研究第3巻政策』  
「第9章 中国における『三農政策』とその  
転換」、2008年12月、pp. 408 (231-252)。

〔産業財産権〕

○出願状況 (計0件)

○取得状況 (計◇件)

〔その他〕

ホームページ等

<http://rio.andrew.ac.jp/~yan-sp/>

## 6. 研究組織

### (1) 研究代表者

嚴 善平 (YAN SHANPING)

桃山学院大学・経済学部・教授

研究者番号：00248056

### (2) 研究分担者

( )

研究者番号：

### (3) 連携研究者

( )

研究者番号：